



「今日も暑そうですね。」毎日がこの言葉で始まります。

昨日、けやき会館の駐車場に駐車した車に乗り込んだところ、外気温が44度を示していました。駐車した場所が悪かったのかもしれませんが、見たことのない温度です。花壇の植物も、だんだん元気がなくなっています。朝の水遣いの際、少しずつ枯れていく草花を見て、早く涼しくならないかな、と願うばかりです。今日は立秋です。この暑さはいつまで続くのでしょうか。

炎暑の中、お祭りが続きました。7月25日・26日の神明大神宮のお祭りでは、橋本地区内の各自治会を、大神輿がトラックに乗せられて渡御。この炎天下、何時間も担いで回るのは大変です。しかし、最後は担ぎ棒を通して、各自治会から集まった若者によって、「わっしょい。わっしょい」無事お宮に帰りました。例大祭に神輿は付きもの、相模原市では同じ日は、上溝や津久井中野で盛大にお祭りが行われています。この時期を外してのお祭りはないですね。

「七夕まつり」が8月1・2・3日に行われました。他の区画では大竹飾りがありましたが、橋本公民館では人手不足もあり、数年前から大竹飾りをやめて本部前の小区画に飾り物、竹に短冊など所狭しと、飾り付けました。台風の直撃が心配されましたが、大した雨も降らず七夕まつりは始まりました。日中の暑さを避けて夕方、夜に繰り出した人出は、歩行者天国にした道路を一方通行にするほどの多数でした。3日間で50万人位でしょうか。

今年5月1日に橋本公民館は設立されてから75年になりました。戦後の新しい制度が定着しない混乱が残る時に、住民の力によって設立された公民館が、数々の変遷を経て今日を迎えました。75年の年月は戦後日本の成長と共に、地域住民の皆様の成長につながっています。橋本公民館がますます成長、発展していくことが出来るようにと、「みんなの集うあなたの居場所♡」のテーマと共に75周年記念イベントを用意しています。8月31日(日)には、記念講演会と共に橋本高校吹奏楽部の演奏が用あります。是非お出かけください。

8月7日

橋本公民館長 伊藤孝久